

## 埼玉大学図書館蔵「徐霞客」関連文献目録稿（7）

薄井俊二 埼玉大学教育学部言語文化講座国語分野

キーワード：徐霞客、徐弘祖、文献目録

### 1. はじめに

埼玉大学図書所蔵の徐霞客関連書籍の、目録と簡単な解説を施す。

各章内では、「中国語文献」「日本語文献」「その他の言語文献」の順で記す。

\* 補遺

### 4-2. 清代

（清代）補足

NCID	BC16404517
書名	遊記：徐霞客遊記
編著者	(明)徐宏祖著；李寄輯；季夢良編
出版事項	—
形態	平装、1冊、本文100P、約20cm
シリーズ等	—
言語	中国語（漢文）
ISBN	—
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Z
所蔵ID	2220505198
解説	<p>本書は、国立公文書館蔵（旧は内閣文庫所蔵）の「徐霞客遊記（乾隆本、第一冊）」を、なにものかがコピーし、リプリントして製本したもの、と思われる。誰がコピーやリプリントをしたのか、またその時期は不明だが、当該書籍は、現在国立公文書館のデジタルアーカイブズ上に全文写真版が公開されているので、それをリプリントしたものと思われる。中国のインターネット上の古書店サイトである孔夫子に出品されていたものを、上海学術書店を經由して入手。</p> <p>『内閣文庫漢籍分類目録』には「徐霞客遊記〔存第一冊。明徐宏祖、清乾隆四一序刊〕〔昌、一（冊）、二九一（函）、九五（号）〕」とある。本書の表紙（コピー）には「内閣文庫、番号：漢9233、冊数：1（1）、函号：291、95」という蔵書ラベルが貼られている。第1頁には「大学蔵書」「日本政府図書」「浅草文庫」の、最終頁には「昌平坂学問所」「天保壬辰」の印が、それぞれ捺されている。これらを勘案すると、本書のオリジナルは、中国で清乾隆41（1776）年に初めて刊行された「徐霞客遊記」の一冊で、天保壬辰3（1832）</p>

	年以前に日本に舶来し、昌平坂学問所の所蔵となり、明治以後に内閣文庫の所蔵に移り、戦後に国立公文書館の所蔵となった、ということである。 乾隆本は全十冊。第一冊は序文類と名山遊記十七篇。本書はこれにあたる。
--	--

4-2. 清代  
(清代) 4

NCID	—
書名	徐霞客遊記
編著者	徐霞客
出版事項	—
形態	線装、20冊、24cm
シリーズ等	—
言語	中国語（漢文）
ISBN	—
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Z:1～20
所蔵ID	2220505137～156
解説	<p>第1冊に「BC15460567」の鉛筆の書き込みがある。</p> <p>本書は、瘦影山房本（光緒本）の影印本。孔夫子旧书网出品。リプリントしたもの、その年次とも不詳。写真で撮影したものを幾分か縮小してリプリントしたもの。袋とじの線装本仕立て。もと10冊あったのをを閉じ直して20冊としている。</p> <p>瘦影山房本は、徐霞客遊記初刻本である乾隆刊本、その版木を使用した復刻版の葉廷甲本（嘉慶刊本）をさらに重刻したもの。葉廷甲本に比べると、新たに徐霞客の詩を加えたほか、未収録だった錢謙益の「徐霞客伝」について撰者名未記入で掲載している。</p>

4-26. 2001年  
(2001) 1-2

NCID	BB07257844
書名	歴代名人与浙江金華山
編著者	洪波著
出版事項	北京：中国文聯出版社、2001.7
形態	1冊、平装、本文190p、21cm
シリーズ等	金華作家文庫 第3輯 / 王槐榮主編
言語	中国語
ISBN	7505938622
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Ko

所蔵 ID	211500358
解説	<p>シリーズは、金華市や金華山に関わる内容の書籍を刊行するものらしい。</p> <p>本書は、浙江省金華市の金華山に関わった人物とそのエピソードを印したものである。黄帝からはじまり、金華山を特徴付ける赤松子ら道教、道士の類い、そして文人達の金華山訪問が記されている。全42節からなり、38番目に「徐霞客足迹踏遍金華山」がある（P161～164）。崇禎9（1636）年10月9日から11日までの金華山探訪の様子を、游记（「浙游日記」）本文を平易に訳し、補足しながら概説している。</p>

(2001) 1 - 3

NCID	BC16068759
書名	口干舌燥
編著者	葉開著
出版事項	長春：時代文芸出版社、2001.10
形態	1冊、平装、本文369p、21cm
シリーズ等	企鵝長編小説叢書
言語	中国語
ISBN	7538715908
配架場所	教育国語
請求記号	923.7:Y
所蔵 ID	222050188
解説	<p>シリーズについては情報がない。</p> <p>本書は全くの創作、小説であるが、徐霞客の生涯を描いたもの。タイトルは「口と舌が乾く（しゃべりまくる）」の意。晩年の徐霞客が孫の徐建極に昔語りをする、と言う形で、徐霞客が見聞きした山川や風土人情が語られる。しかし話を聞いた徐建極が、祖父からもらったお駄賃で遊郭で遊ぶ様も描かれる。また徐霞客自身の過去の遊郭での遊びも語られており、ふたりの「性啓蒙史と発展史」を描いているともいわれる（本書後書き）。自然の探求において求道的と捉えられてきた徐霞客に対して、極めて人間くさいものとして、それも性愛という卑近な観点から描いており、これまでにないものである。</p> <p>陳錫良は「徐霞客豈容誹謗一評狹邪誨淫的偽文学《口干舌燥》」の一文で（「徐霞客研究第11輯」）で、作者の葉開は本書において「冷酷無情地把徐霞客污蔑成骯臟卑下的“徐嫖客”（冷酷無情にも、徐霞客の名誉を損ない、汚らわしく卑しい“妓楼の遊び客の徐”としてしまい）」「激起了江陰人民和各地徐学研究者・正義読者の憤慨（江陰の人民と各地の徐学研究者及び正義の読者の憤激を引き起こした）」とし、本書がいかにてたらめであるかを縷々説いている。さらには徐霞客の名誉を毀損したとして、法的手段に訴えることを示唆している。</p>

	本書の価値はともかく、全くの小説として、フィクションとして書かれたものについて、主人公の人物造形が気に入らないからといって、訴訟により口を閉ざさせようというのは、およそ言論人・文化人としてありうべからざる姿勢であると言えよう。
--	---

#### 4-29. 2004年

(2004) 1

NCID	BC16006434
書名	瀾滄江怒江伝
編著者	黄光成著
出版事項	保定：河北大学出版社，2004.1
形態	1冊、平装、本文483p、21cm
シリーズ等	大江大河伝記叢書
言語	中国語
ISBN	7810289608
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:H
所蔵ID	222050181
解説	<p>シリーズは、中国の大河をとりあげて、まとめたもの。第一輯は黄河等八篇。第二輯に本書を収録。</p> <p>本書は、瀾滄江（メコン川の中国での称）と怒江（サルウィン川の中国での称）について、その淵源から中国領内での流れを、自然や歴史・社会等の観点から記述したもの。両川は、金沙江（長江の雲南での称）とあわせて、四川・雲南北部では、三江と呼ばれる。西から東へ圧力が加わるヒマラヤ造山運動により、南北に褶曲山脈（横断山脈という）と細く深い谷が形成され、谷底を三江が流れる。三江は狭い地域に押し込められて三江併流地帯をなす。金沙江は東に向きを変えるが、瀾滄江はラオス・ミャンマー国境をなしてメコン川となり、ベトナムを通過して南シナ海へ注ぐ。怒江はミャンマーへ入ってサルウィン川となり、マレー半島西のアンダマン海へ注ぐ。</p> <p>本書は「我們的搖籃曲」から「為了大海的離別」までの十章構成で、「四、走谷底天地寬」の「馬可・波羅与徐霞客的足迹」で、大理保山あたりの遊記を紹介している。</p>

\* 新規

#### 4-30. 2005年

(2005) 1

NCID	BA76256140
書名	中國古代地理名著選讀 第一輯
編著者	中國科學院地理研究所編輯；侯仁之主編；顧頡剛 [ほか] 編著

出版事項	北京：學苑出版社、2005.1
形態	1冊、平装、本文 139p；26cm
シリーズ等	第二輯以降は出版されず。
言語	中国語
ISBN	7507725790
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Ko:1
所蔵 ID	209801891
解説	「(1950 代) 3」の「中國古代地理名著選讀」のリプリント版。若干文字を変えているところがあるが、ほぼ同じ。「尚書禹貢」「漢書地理志」「水経注」「徐霞客遊記」に注釈を施す。

(2005) 2

NCID	BB26862248
書名	中国地理学史：先秦至明代（増訂本）
編著者	王成組著
出版事項	北京：中国出版集团 商務院書館、2005.1
形態	1冊、平装、本文 406p、21cm
シリーズ等	中国文庫 第二輯：科学技術類
言語	中国語
ISBN	9787100043274
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:O
所蔵 ID	218050173
解説	「(1988) 2」に「中国地理学史」として掲げたものを組み替えたもので、内容は全く同じ。

(2005) 3

NCID	BB14525320
書名	徐霞客
編著者	金涛著
出版事項	北京：中国少年兒童出版社、2005.5
形態	1冊、平装、本文 223p、19cm
シリーズ等	世界大人物叢書
言語	中国語
ISBN	7500773579
配架場所	教育国語
請求記号	289.2:Z
所蔵 ID	213003332
解説	シリーズは、孔子、伏爾泰 (Voltaire)、愛因斯坦 (Einstein) 等古今東西の

	偉人の伝記で、青少年向けの読みもの。徐霞客を扱う本書は、作家の金涛による。序文にあたる「千古奇人」、「母親的鼓励」から伝記がはじまり、山岳踏破、洞穴探検などの徐霞客の事績を列挙すること 21 節。徐霞客とその遊記の評価として「地理学的百科全書」「大自然的珍貴記録」「社会風情的真実写照」「深深的思念」の 5 点から考察を加える。
--	--

(2005) 4

NCID	BB12514913
書名	徐霞客在宁海
編著者	慕湖山人編；寧海県旅游局主編
出版事項	杭州：杭州出版社、2005.5
形態	1 冊、平装、本文 86p、21cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	7806337768
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:B
所蔵 ID	213850012
解説	「徐霞客遊記」の現存するはじめの文章は「遊天台山日記」であり、その最初の文は「自寧海出西門」である。ここから、浙江省寧海県は「徐霞客遊記」のスタート地点とされ、日記が記された「三月晦」が太陽暦で 5 月 19 日にあたることから、5 月 19 日を「中国旅遊日」とされた。本書はこれらのことを伝えつつ、寧海の観光資源などについて記したガイドブック的なもの。

(2005) 5

NCID	BB15541016
書名	走近徐霞客
編著者	田柳著
出版事項	貴陽：貴州人民出版社、2005.6
形態	1 冊、平装、本文 295p、21cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	9787221070159
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:D
所蔵 ID	213850272
解説	著者の、これまで雑誌等に掲載されていた論文などを 1 冊にまとめたもの。「江城旅遊」で「徐霞客探訪迎福寺」等 4 篇、「神州履痕」で「歴険探奇的千古奇人—徐霞客在福建」等 9 篇、「賢豪交往」で「徐霞客生平結交的豪傑賢士」等 4 篇、「最後歲月」で「霞客庚辰帰東後活動探析」等 3 篇、「《遊記》

	考析」で「《徐霞客遊記》的流传与浙江藏書家」等4篇、「品読霞客」で「禅心与理性—徐霞客在鷄足山」等10篇、「年譜年表」で「新訂徐霞客年譜」等2篇。附録として、著者自作の漢詩を掲載する。
--	--

(2005) 6

NCID	BB15789893
書名	徐霞客騰越之旅
編著者	趙定才著；騰衝県文聯編
出版事項	北京：中国文聯出版社、2005.7
形態	1冊、平装、本文251p、21cm
シリーズ等	騰越文化叢書/許秋芳主編
言語	中国語
ISBN	750595024X
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Ty
所蔵ID	213850295
解説	騰越は、今の騰衝の明代の称。雲南省の最西部にあり、徐霞客の探訪歷程の地としては、最も故郷から遠い場所である。またここでの遊行は、「遊記」の記事としては最後のものである。徐霞客は、崇禎12(1639)年3月12日に保山県域から騰越州域に入り、5月21日に再び騰越州域から保山県域に戻っている。本書は、この地における徐霞客の足跡を著者自身がたどりながら、「遊記」の翻訳と著者の実見聞の記録とを織り交ぜて紹介するものとなっている。現地の写真や、その場所に関わる漢詩句なども数多く収録している。

(2005) 7

NCID	BA77973497
書名	中国游記文献研究
編著者	賈鴻雁著
出版事項	南京：東南大学出版社、2005.7
形態	1冊、平装、本文212p、24cm
シリーズ等	旅游与景觀科学叢書 / 周武忠主編
言語	中国語
ISBN	7564100346
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Ka
所蔵ID	209801764
解説	シリーズは旅遊学系を有する東南大学が出版する、旅行と景觀に関わる研究を刊行したもののようなものである。 本書は、中国の游記を概観したもの。「1 游記文献概論」で游記文献の

	<p>概念や特徴、発展などを論じ、「2 歴代游記文献述略（上）」で漢から元までの、「3 歴代游記文献述略（下）」で明から民国の游記文献について紹介する。「4 游記文献的結集与出版」で《小方壺齋輿地叢鈔》などの総合的な出版物について紹介。「5 游記文献的価値与開発」で游記文献の価値や著録の分布、開発などについて論じている。徐霞客游記は、「3」の「3.1 明代的游記文献」に「3.1.4 徐弘祖与《徐霞客游記》」として単独で名をあげて、人と書物について概略が紹介されている。</p>
--	--

(2005) 8

NCID	BB01235317
書名	徐霞客及其「游記」研究
編著者	楊載田著
出版事項	北京：中国文史出版社、2005.8
形態	1冊、平装、本文267p、21cm
シリーズ等	当代学者人文論叢
言語	中国語
ISBN	7503416386
配架場所	教育国語
請求記号	289.2:Z
所蔵ID	209802351
解説	<p>シリーズは、人文科学に関する研究書を出版したものである。</p> <p>本書は、著者の、これまで雑誌等に掲載されていた論文など21篇を1冊にまとめたもの。「明代徐霞客、現代旅遊先行者—徐霞客区域旅遊線路研究」といった概括的なものもあるが、西南遊日記、特に「楚遊日記」に関わる者が多く、「《楚遊日記》与湘南風光資源」「徐霞客旅行考察九嶷山」等12篇にのぼる。</p>

(2005) 9

NCID	BB14989875
書名	徐霞客游記：珍藏本
編著者	徐公持、王鵬廷選評
出版事項	北京：中國少年兒童出版社、2005.9
形態	1冊、精裝、本文606p、21cm
シリーズ等	中華古典名著文庫少年版
言語	中国語
ISBN	7500777469
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Z
所蔵ID	213850241
解説	シリーズは、中国古典文学作品を青少年向けに訳注をつけて刊行したもの。

	本書は、「游記」から一部を節選し、訳注を施したもの。名山遊記からは、遊白岳日記、遊武夷山日記、遊太華山日記以外の 14 篇から節録。西南遊日記からは、浙遊日記、江右遊日記から 5 節、楚遊日記から 2 節、滇遊日記から 9 節を選んでいる。さらに盤江考を全文収録。
--	--

(2005) 10

NCID	BB10042562
書名	徐霞客遊記 修訂版
編著者	禾乃古譯今
出版事項	台北：商周出版、2010.12
形態	1 冊、平装、本文 237p、23cm
シリーズ等	映像紀實系列
言語	中国語
ISBN	9861243399
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Z
所蔵 ID	212001692、 213850244
解説	<p>同じものを 2 部所蔵。所蔵は 2010 年刊の第 2 版だが、初版が 2005 年なのでここにおいた。</p> <p>シリーズは、大唐西域記や馬可波羅游記などを取りあげたもののようである。</p> <p>本書は、徐霞客游記について、ビジュアルを多用して紹介したものであるが、大陸で刊行された「(2003) 2」の「徐霞客游記：千古奇人的千古奇書」とほぼ同じ内容。イラストや写真を若干入れ替えているが、テキストはほぼ同じ。大陸で刊行されたものを台湾で修訂本として再刊行したものか。</p>

(2005) 雑誌 i

NCID	AA11990260
書名	徐霞客研究 1 2
編著者	中国地質学会徐霞客研究分会、江陰市人民政府編
出版事項	北京：学苑出版社、2005.4
形態	1 冊、平装、本文 311P、21cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	7507702022
配架場所	教育国語
請求記号	—
所蔵 ID	209802429
解説	徐霞客専門雑誌の 12 号目。黄実主編。内容は、[特稿] として陳述彭「徐霞客《江右遊日記》片断解読—永新谷地与武功山区」等 4 篇、[專論] とし

	て木光「先祖木増与徐霞客的深厚友誼」、〔韓〕裴永信「徐霞客的社会観」等16篇、〔史料〕として田柳「《徐霞客游記》鈔本与浙江蔵書家」1篇、〔考証〕として湯家厚「印証徐霞客的麗江“富冠諸土郡”」等4篇、〔人物〕として周飛飛「地学教育家最後の日—緒紹唐逝前縁結《徐霞客研究古今集成》」等4篇、〔書林〕として緒紹唐「徐学研究的伝世之作—読《徐霞客研究古今集成》」等3篇、〔交流〕として陳慶江「“徐霞客与麗江”学术研討会綜述」等3篇、〔詩文〕として黄秋耘「黄山秋行」等2篇、合計37篇。
--	--

#### 4-31. 2006年

(2006) 1

NCID	BB01530780
書名	徐霞客游記
編著者	徐弘祖著；史念林〔ほか〕注
出版事項	北京：華夏出版社、2006.1
形態	2冊、平装、本文994P、23cm
シリーズ等	中国古代閑情叢書
言語	中国語
ISBN	9787508038698
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Z:1～2
所蔵ID	209802420～2
解説	游記全文を掲げ、簡単な注を施したもの。游記以外の盤江考のような散文8編も収録する。底本について明記はないが、上海新整理本のようなものである。

(2006) 2

NCID	BB16930727
書名	中国歴史地理文献導読
編著者	楊光華主編
出版事項	重慶：西南師範大学出版社、2006.6
形態	1冊、平装、本文277p、23cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	7562137374
配架場所	教育国語
請求記号	290.1:Y
所蔵ID	214850042
解説	伝統中国の歴史地理に関わる文献について、解説を施したもの。先秦のものとして「山海経」等3篇、秦漢南北朝のものとして「水経注」等7篇、隋唐宋のものとして「太平寰宇記」等11篇、元明清のものとして「天下郡国利病書」等13篇。それぞれ「作者、成書」「内容、体裁」「特点、価値」「版

本、注本、專著」の4点から解説。徐霞客游記は、P234 から P239。

(2006) 3

NCID	BB15754549
書名	沿徐霞客履印走
編著者	薛家柱著
出版事項	杭州：杭州出版社、2006.7
形態	1冊、平装、本文 161p、21cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	7806338780
配架場所	教育国語
請求記号	924.7:Se
所蔵 ID	213850297
解説	タイトルは「徐霞客の足跡に沿って行く」とでも訳せようか。作者の故郷が寧海で、前半は寧海をめぐるエッセイで、後半は寧海以外の場所をめぐる文学的エッセイである。徐霞客游記の劈頭が寧海であるので、表記のタイトルになるのであろうが、游記との直接的関係は希薄である。

(2006) 4

NCID	BA80143680
書名	徐霞客評伝
編著者	朱鈞侃、潘鳳英、顧永芝著
出版事項	南京：南京大学出版社、2006.8
形態	1冊、平装、本文 500p、21cm
シリーズ等	中国思想家評伝叢書 / 匡業明主編
言語	中国語
ISBN	730504623X
配架場所	教育国語
請求記号	289.2:Z
所蔵 ID	209801886
解説	シリーズは、古今の中国の人物について、200名以上を取りあげて、評伝を作成したもの。徐霞客についての本書は、「導論」以下「哺育“時代先駆”的歴史背景」「自強不息的一生」「文化瑰宝—《徐霞客游記》」「傑出的旅遊探險家」「傑出的地理学家」「傑出的游記文学家」「徐霞客思想的淵源」「徐霞客的政治思想」「徐霞客の実学思想」《徐霞客及其《游記》的歴史地位和影響》。「徐霞客思想的淵源」の「三、徐霞客思想的外源—西方先進科学的影響」では、外国学者翻訳的輿地書籍を学んだ可能性があるとし、外国科学の影響を受けたかどうかについては、徐霞客がキリスト教徒と接触交友したことを確認した上で、游記本文に西洋文化の影響が見られないとする。その

	理由として、游记の失われた部分に西洋文化の影響があるものがあった可能性があるとす。
--	---

(2006) 5

NCID	BB15727160
書名	浙江省徐霞客研究会十年歷程
編著者	石在在編撰
出版事項	杭州：浙江省徐霞客研究会、2006.8 編（後話）
形態	1 冊、平装、本文 296p、27cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	—
配架場所	教育国語
請求記号	062.2:Se
所蔵 ID	213850296
解説	1995 年に発足した浙江省徐霞客研究会の 2005 年にいたる間の、毎回の研究大会の「講話」や「賀詞」などの記録をまとめたもの。出版されたものではなく、私家版の資料集である。

(2006) 6

NCID	BB01539107
書名	徐霞客、我的旅游向导
編著者	徐霞客原著；葉桂柳編著
出版事項	長沙：岳麓書社、2006.9
形態	1 冊、平装、本文 194p、21cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	7806658076
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Z
所蔵 ID	209802432
解説	徐霞客游记で取りあげられている山岳を十選び、游记の本文を掲げて補注を施した上で、景観等についての解説を加え、その山岳に関する他の人の詩文を掲げたもの。その山岳に関するガイドブックとなっている。取りあげられているのは、天台山・雁蕩山・黄山・武夷山・廬山・嵩山・武当山・五台山・恒山・蒼山。

(2006) 7

NCID	BB14508729
書名	徐霞客在浙江・続三 從麗水山岳到湖州水郷

編著者	湯文権主編
出版事項	北京：中国大地出版社、2006.10
形態	1冊、平装、本文 394p、21cm
シリーズ等	徐霞客在浙江
言語	中国語
ISBN	7800978826
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Z
所蔵 ID	209802425
解説	浙江徐霞客研究会の討論会の記録。「(1998) 8 徐霞客在浙江」の続編。41篇の小論を収録。徐霞客に関する論考と旅遊文化に関する小論の他に、浙江省の文化について論じたものが多数を占める。副題の麗水山岳とは、浙江省南部の山岳地域を、湖州水郷は浙江省北部の平原地域を指し、それらにみられる様々な文化現象をとりあげたものが多い。石在「追尋徐霞客・王士性麗水行踪」、謝炳麟「麗水名人文化及發展研究」、范今朝「試論“湖州名園”及其保護与利用」、毛育剛「清初仁和郁永河与其《裨海紀游》— 1697年荒烟蛮雨之台湾」等。

(2006) 8

NCID	BB14997545
書名	從徐霞客到梵谷
編著者	余光中著
出版事項	臺北：九歌出版社、[2006 新版序]
形態	1冊、平装、本文 275P；21cm
シリーズ等	余光中作品集 (02)
言語	中国語
ISBN	9574442926
配架場所	教育国語
請求記号	294.7:Y
所蔵 ID	213850243
解説	初版の出版年にあわせて「(1994) 1」として掲げたもの。重複して掲げる。著者が1993年までに著述した評論文14篇を集めたもの。

(2006) 雑誌 i

NCID	AA11990260
書名	徐霞客研究 1 3
編著者	中国地質学会徐霞客研究分会、江陰市人民政府編
出版事項	北京：学苑出版社、2006.2
形態	1冊、平装、本文 303P、21cm
シリーズ等	—

言語	中国語
ISBN	7507702030
配架場所	教育国語
請求記号	—
所蔵 ID	209802350
解説	<p>徐霞客専門雑誌の13号目。黄実主編。内容は、[特稿]として李瑞環「弘揚“和”的思想具有重要的現代意義」等2篇、[專論]として許天俠「徐霞客旅遊思想与“天人合一”思想的聯系」、湯家厚「也談徐霞客的“游聖”尊号溯源及伝頌一兼与蔡伯仁先生商榷」等18篇、[史料]として田柳「新訂徐霞客年譜（摘要）」1篇、[考証]として朱惠榮「徐霞客的体貌」1篇、[書林]として李惠詮「兩岸文化交流的璀璨明珠—台湾版《徐霞客游記》簡介」、[英]汪居廉（Julian Ward）著 任小玫訳「《徐霞客的游記写作芸術》序言（Introduction to Xu Xiake (1587~1641) : The Art of Travel Writing）」等4篇、[交流]として陳良富「徐霞客与麗水旅遊文化研討塊綜述」等4篇、[人物]として陳光中「侯仁之四方奔走為古都」等9篇、[詩文]として〔香港〕陳娟「壮美丹霞山」等3篇、合計42篇。</p>

(2006) 雜誌 ii

NCID	AA11990260
書名	徐霞客研究14
編著者	中国地質学会徐霞客研究分会、江陰市人民政府編
出版事項	北京：学苑出版社、2006.9
形態	1冊、平装、本文264P、21cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	9787507728118
配架場所	教育国語
請求記号	—
所蔵 ID	209801897
解説	<p>徐霞客専門雑誌の14号目。黄実主編。内容は、[特稿]として〔台湾〕沈冠業「兩岸旅遊追求旅遊產品的精致化—談徐霞客精神对觀光与節慶活動的影響」等4篇、[專論]として曹立波「論徐霞客的山水觀—從中国古代文人出遊的動機談起」等13篇、[史料]として任小玫「再讀魯迅《重訂〈徐霞客游記題跋〉》」等3篇、[考証]として楊達源等「長江《江源考》再考」、周琦・丁錫賢「徐霞客台州新史料考析」2篇、[書林]として馮普仁「《暨陽之光—江陰博物館文集》序」等7篇、[人物]として管祥麟「我的民芸中国行—霞客精神的延伸」等3篇、[交流]として蘆花「首屆中国徐霞客國際旅遊節綜述」等5篇、[詩文]として〔台湾〕鄭向恒「参加“世界和平婦女會”國際親善交流活動北京行」等3篇、合計40篇。</p>

## (2006) 雑誌 iii

NCID	AA12724932
書名	徐學研究 2006 (創刊号)
編著者	江陰市徐霞客研究会 [主弁]
出版事項	江陰：江陰市徐霞客研究会、2006
形態	1冊、平装、本文 50P、27cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	—
配架場所	教育国語
請求記号	—
所蔵 ID	—
解説	徐霞客を専門とする雑誌として二つ目のもの。27 篇の文章を収録する。それぞれ 1～3 頁の小論で、大会報告やニュース、エッセイ風読みものが中心。[徐学論壇] として陸雲湘「徐霞客論述植物成長与環境」等 5 篇を収録。なお本号は、埼大図書館の OPAC には収録されていない。

## 4-32. 2007年

## (2007) 1

NCID	BB01537531
書名	千里走単騎：追尋徐霞客之旅
編著者	李振華著
出版事項	北京：中国文史出版社、2007.1
形態	1冊、平装、本文 325p、24cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	9787503419034
配架場所	教育国語
請求記号	925.7:R
所蔵 ID	209802431
解説	筆者が、徐霞客の行程をなぞって、モーターバイクで回った記録を記したもの。2002 年に 39 日をかけて、五岳を中心に 11 省、9000 キロメートルを踏破、2005 年に 1 年 2 ヶ月をかけて、西南游記記載の行程を中心に 18 省、23000 キロメートルを踏破している。

## (2007) 2

NCID	BB01539366
書名	徐霞客游记
編著者	徐霞客著；楊文、李麗選注

出版事項	太原：山西古籍出版社、2007.2
形態	1冊、平装、本文 299p、21cm
シリーズ等	中国家庭基本蔵書
言語	中国語
ISBN	9787805987798
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Z
所蔵 ID	209802436
解説	<p>シリーズは伝統中国の文学哲学等の文献について抜粋をわかりやすく紹介したもの。</p> <p>本書は、その中の筆記雑著巻に属する。游记の原文を掲げ、簡単な注を施したもの。収録されているのは、名山遊記から 10 篇、西南游日記から 9 篇。底本は、明記されていないが、上海新整理本であると思われる。附録として「徐霞客年譜簡編」と「《徐霞客游记》名言警句」がある。</p>

(2007) 3

NCID	BA6386178X
書名	九州 第四輯 中国地理学史専号
編著者	唐曉峰主編編
出版事項	北京：商務印書館、2007.3
形態	1冊、平装、本文、293p、23cm
シリーズ等	九州
言語	中国語
ISBN	7100051614
配架場所	教育国語
請求記号	290.1:To
所蔵 ID	214850048
解説	<p>「九州」は唐曉峯が主編の論文集で、第四輯が「中国地理学史専号」。周振鶴「晚明中国地理学近代化的两个表徵」の中で、王士性の「広志釋」と徐霞客の「游记」を取りあげて、近代地理学につながる科学的な著述であったと評価する。</p>

(2007) 4

NCID	BB0174961X
書名	縦横山水俠客行：徐霞客
編著者	呉文薰著
出版事項	臺北：三民書局、2007.4
形態	1冊、平装、本文 191p、21cm
シリーズ等	世紀人物 100
言語	中国語

ISBN	9789571446622
配架場所	教育国語
請求記号	289.2:Z
所蔵 ID	210000201
解説	シリーズは、古今東西の名人を取りあげて伝記として紹介したもの。 本書は、2009年刊行の二刷だが、一刷が2007年なのでここにおいた。全15節からなり、游记以前の伝記部分もかなりの部分を占める。本文には、台湾で流通している発音記号である「注音符号」がふされている。

(2007) 5

NCID	BB15791647
書名	徐霞客与麗江
編著者	楊林軍著
出版事項	昆明：雲南出版集团公司、雲南美術出版社、2007.4
形態	1冊、平装、本文250p、21cm
シリーズ等	人文麗江 / 《人文麗江》編委会編
言語	中国語
ISBN	9787806954973
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Y
所蔵 ID	213850298
解説	シリーズは、国内の図書館では本書しかなく、どういうものかは分からないが、おそらく麗江に関わる人文科学に関する書籍を刊行したのだろう。 本書は、徐霞客が訪れた麗江の名勝、游记に描かれた麗江の風物、游记が麗江の発展に与えた影響などについて記述したもの。

(2007) 6

NCID	BC05276867
書名	世界遊記
編著者	徐霞客、朱自清、小思等作
出版事項	香港：商務印書館、2007.5
形態	1冊、平装、本文149p、21cm
シリーズ等	魚之樂優質中文階梯閱讀
言語	中国語
ISBN	9789620718182
配架場所	教育国語
請求記号	290.9:Z
所蔵 ID	220050185
解説	シリーズは、中学生あたりを対象とした、教科書的な読みもの。CINIIによれば、他大学に「呐喊」がある。

	<p>本書は、「適合 13 歳以上」となっている。中国人による世界の旅行記を紹介するもの。梁啓超や郁達夫のものもあるが、いずれも現代語で書かれているもので、唯一《徐霞客游記》だけが、いわゆる漢文である。《四個不同类型的日本人》といった現代のルポ、《企鵝（ペンギン）帰巢記》といった自然観察的なものまで多種多様なものを 17 篇収録。内容を確認するクイズ（ミニテスト）が付せられている。劈頭が《徐霞客游記》から「遊黄山日記（後）」で、本文に現代語訳を付す。</p>
--	---

(2007) 7

NCID	BB01566631
書名	徐霞客游記
編著者	徐弘祖著；煙照、方岩、閻若冰校点
出版事項	済南：齊魯書社、2007.7
形態	2 冊、平装、本文 856p、21cm
シリーズ等	歴代筆記名著叢書
言語	中国語
ISBN	9787533318017
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Z:1～2
所蔵 ID	209802554～5
解説	<p>シリーズは、魏晋から明清にいたる間の、博く影響を与えた筆記の名著について本文を掲載したもの。10 種が選ばれている。</p> <p>本書は、「徐霞客游記」について、本文全文と序跋や銭謙益の伝などを付したもの。「校点後記」では、丁文江の整理本に基づいているかのように記されているが、テキストは上海新整理本によっているようである。</p>

(2007) 8

NCID	BB15795466
書名	游聖徐霞客：根据明・徐弘祖著《徐霞客游記》改編
編著者	童渝、徐和明主編
出版事項	貴陽：貴州人民出版社、2007.9
形態	2 冊、精装（箱入り）、本文 758p、22cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	9787221078155
配架場所	教育国語
請求記号	726.1:D:1～2
所蔵 ID	213850299～300
解説	<p>徐霞客とその游記を連環画で紹介したものを、書籍の形で編纂したもの。筆者が徐霞客故居で入手したものは、サイズ 64 開（130-100mm）で全 14 冊。</p>

	内容は、上巻が、家郷篇・名山篇・福建篇・浙江篇・江西篇・湖南篇。広西篇、下巻が、貴州篇・雲南篇。
--	--

(2007) 9

NCID	BB01233479
書名	徐霞客游記：中華地理科学的奠基之作：全彩插图本
編著者	徐弘祖著；全俊、黄亮校注
出版事項	重慶：重慶出版社、2007.9.
形態	1冊、平装、本文321p、26cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	9787536689718
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Z
所蔵ID	209802349
解説	徐霞客游記の一部について、原文をかかげ、絵地図や挿絵、簡略な注を施し、読みやすいものにしたもの。名山遊記の全文、西南遊日記からは一部抜粋。底本や参考文献については、全く記事がないが、テキストは上海新整理本である。

(2007) 10

NCID	BB27460807
書名	中国古代遊記
編著者	朱耀廷主編；鞏濱編著
出版事項	北京：北京大学出版社、2007.9
形態	1冊、平装、本文252p、23cm
シリーズ等	文物鑑賞与中外旅游系列教材
言語	中国語
ISBN	9787301121191
配架場所	教育国語
請求記号	925:Sy
所蔵ID	218850048
解説	シリーズは、文物の鑑賞と旅遊文化に関する大学の授業の教材としたもの。本書は、古代の遊記について、一部原文を引用しながら、解説を加えたもの。「第六章 明清記游詩文」「二. 明清游記散文」に「(五) 徐宏祖的《游麻葉洞記》」がある。「楚游日記」の一部で、茶陵県の麻葉洞探訪を記したおりの記述で、村人達が、洞穴について「精怪」「神龍」に関わるものとして畏怖していることに対し、徐霞客が科学的な立場で考察した部分。

(2007) 11

NCID	BB01972541
書名	中原名山：追尋徐霞客的足迹
編著者	金鷹達編著
出版事項	西安：陝西科学技術出版社、2007.10
形態	1冊、平装、本文200p、24cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	9787536942776
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Ki
所蔵ID	210000815
解説	

(2007) 12

NCID	BB15554390
書名	徐霞客詩訳賞：插图本
編著者	劉湘和注釈訳評
出版事項	北京：中国文史出版社、2007.10
形態	1冊、精装、本文230p、22cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	9787503419652
配架場所	教育国語
請求記号	921.5:R
所蔵ID	213850273
解説	徐霞客の詩作品10種について、詳細な訳注を施したもの。附録として、徐霞客と応酬した詩や、朱惠榮「詩人徐霞客」などの研究論文を収録する。

(2007) 13

NCID	BB15556104
書名	華夏覽勝：重走霞客路 再読霞客情
編著者	張秉忠著
出版事項	北京：中国大地出版社、2007.10
形態	1冊、精装、本文631p、27cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	9787802460256
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Ty
所蔵ID	213850274

解説	<p>作者は、長く党の政治・行政職を歴任し、2004年に退休。もともと旅遊愛好者であり、2007年までに、32省を遍歴し、名山をめぐってたくさんの写真を撮影して残した。本書はその遊歴の成果をまとめたもの。「第一篇 重走霞客路」では、徐霞客が訪ねた地域を省級のエリアごとにわけ、作者がその地を訪れた記録を游记とあわせて紹介している。「第二篇 再読霞客情」では、游记とは関わりなく、中国全土をめぐった記録である。</p>
----	--

(2007) 14

NCID	BB23185948
書名	紀念徐霞客誕辰 420 周年国際學術研討會論文集
編著者	中国徐霞客研究会、江陰市人民政府
出版事項	北京：中国徐霞客研究会、江陰市人民政府、2007.11
形態	1冊、平装、本文 336p、26cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	—
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Ty
所蔵 ID	216850307
解説	<p>本書は、2007年11月に北京で開催された、国際學術研究会の予稿集であり、書籍として刊行されたものではない。55篇。国際とは言いが、外国仁によるものは〔香港〕馮瑞龍・鐘愛蓮、〔美国〕馬中欣「徐霞客 x 馬中欣 = 21世紀的科學實証冒險旅遊精神」と〔英〕朱利安・沃德（汪居廉）「仏教名山与儒家游者—徐霞客的鷄足山之行」の2篇のみで、他は中国本土人のもの。</p>

(2007) 雑誌 i

NCID	AA11990260
書名	徐霞客研究 1 5
編著者	中国地質学会徐霞客研究分会、江陰市人民政府編
出版事項	北京：学苑出版社、2007.8
形態	1冊、平装、本文 299P、21cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	9787507729757
配架場所	教育国語
請求記号	—
所蔵 ID	209801898
解説	<p>徐霞客専門雑誌の15号目。黄実主編。内容は、〔特稿〕として劉長林「“自然国学”宣言—為中華科技傳統走向未來 敬告世界人士書」7篇、〔《徐霞客研究》創刊10周年紀念〕として江牧岳・黄実・蘆秀娥「踏踏實實 勤</p>

勤一関于進一步弁好《徐霞客研究》叢刊的対話」等5篇、[専論]として呂錫生「徐霞客及其游記的歴史定位」等12篇、[考証]として楊文衡「有関徐霞客生平年辨誤の兩件資料—給周寧霞同志的一封信」等2篇、[史料]として劉瑞升「沈松泉校点《徐霞客游記》史料」1篇、[人物]として卞和到老是忠心—記文物鑑定大家史樹青」1篇、[書林]として「《蘭馨集：呂光光文選》序言」等3篇、[交流]として曾俊偉「獅城盛贊徐霞客—新加坡举行徐霞客講座紀実等6篇、詩文として〔台湾〕鄭向恒「瀟洒“絲路”行」等3篇、合計40篇。
---

(2007) 雜誌 ii

NCID	AA12724932
書名	徐學研究 2007.8 (総第四期)
編著者	江陰市徐霞客研究会 [主弁]
出版事項	江陰：江陰市徐霞客研究会、2007.8
形態	1冊、平装、本文46P、27cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	—
配架場所	教育国語
請求記号	—
所蔵ID	—
解説	徐霞客の専門雑誌二つ目のものの第四期。21篇の文章を収録する。[徐学論壇]として施光華「徐霞客与太湖」等5篇を収録。洪建新「徐霞客《溯江紀源》中的幾個問題(続完)」に「五、“龍脈”与江源」の節があり、徐霞客の龍脈説に触れている。なお本号は、埼大図書館のOPACには収録されていない。

4-33. 2008年

(2008) 1

NCID	BB01529329
書名	経典伝承時代召喚 紀念徐霞客誕辰420周年系列活動特刊
編著者	中国徐霞客研究会、江陰市人民政府編
出版事項	北京：地質出版社、2008.3
形態	1冊、平装、本文88p、29cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	9787116056763
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Ty

所蔵 ID	209802417
解説	本書は、2007年11月に北京で開催された国際学術研究会の報告書である。(予稿集は「(2007) 14」) 温家宝以下から寄せられた祝辞、徐霞客塑像落成記念、学術研討として各発表の概要を収録。あわせて徐霞客故里として江陰などの紹介と各地での活動を紹介している。

(2008) 2

NCID	BB26632383
書名	《中国旅游霞客聯盟》2008 年会論文集
編著者	—
出版事項	無錫：2008.5
形態	1冊、平装、本文 98p、29cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	—
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Ty
所蔵 ID	218050137
解説	本書は、2008年5月11日に、無錫で開催された中国旅遊霞客聯盟 2008 年会の予稿集である。末文の張炳徳によれば、中国旅遊霞客聯盟は、第2回の中国旅遊日である 2007年3月3日に、無錫で挙行された「城市旅遊論壇」において、設立が宣言された組織。霞客精神を広めることや中国旅遊文化を育むことなどを目的とする。本論文集は、呂錫生「徐霞客旅遊文化的形成及其特色」、鄭祖安「徐霞客是如何写日記的」、任小玫「旅遊地名翻譯範式可能的向度与文化生態—從李邴 [美] 的《徐霞客游記》英文訳本讀起」等 27 篇の論文を収録する。

(2008) 3

NCID	BB01971505
書名	徐霞客游记
編著者	徐弘祖著；朱復融訳注
出版事項	広州：広州出版社、2008.6
形態	1冊、平装、本文 224p、21cm
シリーズ等	中國古典名著譯注叢書
言語	中国語
ISBN	9787807316817
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Z
所蔵 ID	210000814
解説	シリーズは、中国古典名著について、部分的に翻訳などして紹介したもの。

	<p>本書は第六輯で、本書に続く「閱微草堂筆記」が 72 冊目。</p> <p>本書は、名山日記から、游天台山日記など 12 篇、西南游日記からは、各地域の中から 1～2 篇選んでいる。原文を掲げ、現代語訳を附す。底本は明記がないが、丁文公本。より正確な上海新整理本があるのに、なぜ丁文公本を用いたのか不明。</p>
--	--

(2008) 4

NCID	BB15798340
書名	徐学的春天 台州市徐霞客研究会成立大会暨首届学术研讨会專集
編著者	台州市徐霞客研究会編
出版事項	台州：台州市徐霞客研究会、2008
形態	1 冊、平装、本文 212p、29cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	—
配架場所	教育国語
請求記号	062.2:D
所蔵 ID	213850301
解説	<p>本書は、2008 年 6 月 26 日に台州市で開催された台州徐霞客研究会の設立大会及び付随して行われた第 1 回学术研討会の報告書である。本書自身の刊行時期は明記がない。祝辞と講話、報道などを紹介し、論文としては、周琦・丁式賢「胡渭楊椿評徐霞客“江源考”新考」等 36 篇だが、王士性との比較を行っているものが 12 篇を占める。附篇として、游天台山日記、同（後）、詳細な注が施されている陳函輝「徐霞客墓誌銘」が収録されている。</p>

(2008) 5

NCID	BB01532607
書名	徐霞客伝奇
編著者	馬龍著
出版事項	北京：作家出版社、2008.8
形態	3 冊、平装、本文 1209P、22cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	9787506342735
配架場所	教育国語
請求記号	923.7:B:1～3
所蔵 ID	209802426～8
解説	<p>徐霞客を主人公とした歴史小説。対句のタイトルがついた章節 81 回からなり、体裁は章回小説風。彼の旅遊中心に描かれているのではなく、友人や女性達との立ち回りが中心のようである。</p>

(2008) 6

NCID	BB15558846
書名	王太初游草・徐霞客詩鈔
編著者	王士性・徐弘祖撰 / 朱汝略箋注
出版事項	北京：中国文史出版社、2008.8
形態	1冊、平装、本文 372p、21cm
シリーズ等	中華山水名勝詩經典叢書 明清卷
言語	中国語
ISBN	9787503419263
配架場所	教育国語
請求記号	921.5:O
所蔵 ID	213850275
解説	シリーズは、中国古典の山水名勝詩を集めたもののようである。二本の図書館の所蔵は本書のみ。本書は、王士性と徐霞客の詩について、注を施したもの。本人の詩以外にも、他の文人から贈られた詩も収録する。王士性の「五岳遊草」は多くの詩を収録しており、山水名勝を詠んだものが数多くあるが、徐霞客にはわずかしかない。徐霞客の詩を扱ったものとしては、「(1994) 3 徐霞客詩校注」「(2007) 12 徐霞客詩訳賞」について3冊目。

(2008) 7

NCID	BB19663591
書名	従寧波山水到杭州西湖 徐霞客在浙江・続四
編著者	王松林主编
出版事項	北京：中国大地出版社、2008.10
形態	1冊、平装、本文 505p、21cm
シリーズ等	徐霞客在浙江
言語	中国語
ISBN	9787802461413
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Z
所蔵 ID	215500019
解説	シリーズは、浙江徐霞客研究会の研究論文集。前年と前々年に寧波と杭州で開催された「徐霞客と旅遊文化研討会」での発表を中心に 48 篇の論文を収録。グリーンツーリズム、農家民泊である「農家楽」を扱った、陳良富「発展鄉村旅遊業的思考—以臨安“農家楽”為例」、許尚枢「発掘寧波仏道文化 推進浙東宗教之旅」、周琦・周国勛「全祖望評徐霞客《江源考》的《江源辨》」等。

(2008) 8

NCID	BB23188491
書名	徐霞客与鄉村旅游研討会論文匯編
編著者	浙江省徐霞客研究会
出版事項	杭州：浙江省徐霞客研究会、2008.11
形態	1冊、平装、本文 326p、29cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	—
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Se
所蔵 ID	216850308
解説	2008年11月に開催された「徐霞客与鄉村旅游研討会」の予稿集。52篇の論文を収録。他の研討会で発表されたものも見られる。江坪「再論提升“農家楽”品質」、張興華「貴州鄉村旅游之我見」等。

(2008) 9

NCID	BA86413358
書名	瀾滄江怒江伝
編著者	黄光成著；大澤香織訳
出版事項	東京：めこん、2008.5
形態	1冊、平装、本文 519p、21cm
シリーズ等	—
言語	日本語
ISBN	9784839602123
配架場所	図書館（閲覧室）
請求記号	292.2:H
所蔵 ID	213003882
解説	「(2004) 1 瀾滄江怒江伝」の日本語訳。

(2008) 雑誌 i

NCID	AA11990260
書名	徐霞客研究 1 6
編著者	中国地質学会徐霞客研究分会、江陰市人民政府編
出版事項	北京：学苑出版社、2007.8
形態	1冊、平装、本文 299P、21cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	9787507729757
配架場所	教育国語
請求記号	—

所蔵 ID	209801898
解説	徐霞客専門雑誌の 15 号目。黄実主編。内容は、[特稿]として劉長林「“自然国学”宣言—為中華科技傳統走向未來 敬告世界人士書」7 篇、[《徐霞客研究》創刊 10 周年紀念]として江牧岳・黄実・蘆秀娥「踏踏実実 勤勤—關於進一步办好《徐霞客研究》叢刊的對話」等 5 篇、[專論]として呂錫生「徐霞客及其游記的歷史定位」等 1 2 篇、[考証]として楊文衡「有關徐霞客生平年辨誤的兩件資料—給周寧霞同志的一封信」等 2 篇、[史料]として劉瑞升「沈松泉校点《徐霞客游記》史料」1 篇、[人物]として卞和到老是忠心—記文物鑑定大家史樹青」1 篇、[書林]として「《蘭馨集：呂光光文選》序言」等 3 篇、[交流]として曾俊偉「獅城盛贊徐霞客—新加坡举行徐霞客講座紀実等 6 篇、詩文として〔台灣〕鄭向恒「瀟洒“絲路”行」等 3 篇、合計 4 0 篇。

(2008) 雜誌 ii

NCID	AA11990260
書名	徐霞客研究 1 5
編著者	中国地質学会徐霞客研究分会、江陰市人民政府編
出版事項	北京：学苑出版社、2007.8
形態	1 冊、平装、本文 299P、21cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	9787507729757
配架場所	教育国語
請求記号	—
所蔵 ID	209801898
解説	徐霞客専門雑誌の 15 号目。黄実主編。内容は、[特稿]として劉長林「“自然国学”宣言—為中華科技傳統走向未來 敬告世界人士書」7 篇、[《徐霞客研究》創刊 10 周年紀念]として江牧岳・黄実・蘆秀娥「踏踏実実 勤勤—關於進一步办好《徐霞客研究》叢刊的對話」等 5 篇、[專論]として呂錫生「徐霞客及其游記的歷史定位」等 1 2 篇、[考証]として楊文衡「有關徐霞客生平年辨誤的兩件資料—給周寧霞同志的一封信」等 2 篇、[史料]として劉瑞升「沈松泉校点《徐霞客游記》史料」1 篇、[人物]として卞和到老是忠心—記文物鑑定大家史樹青」1 篇、[書林]として「《蘭馨集：呂光光文選》序言」等 3 篇、[交流]として曾俊偉「獅城盛贊徐霞客—新加坡举行徐霞客講座紀実等 6 篇、詩文として〔台灣〕鄭向恒「瀟洒“絲路”行」等 3 篇、合計 4 0 篇。

(2008) 雜誌 iii

NCID	AA12724932
書名	徐學研究 2007.8 (總第四期)

編著者	江陰市徐霞客研究会 [主弁]
出版事項	江陰：江陰市徐霞客研究会、2007.8
形態	1冊、平装、本文 46P、27cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	—
配架場所	教育国語
請求記号	—
所蔵 ID	—
解説	徐霞客の専門雑誌二つ目のものの第四期。21 篇の文章を収録する。[徐学論壇]として施光華「徐霞客与太湖」等 5 篇を収録。洪建新「徐霞客《溯江紀源》中的幾個問題（続完）」に「五、“龍脈”与江源」の節があり、徐霞客の龍脈説に触れている。なお本号は、埼大図書館の OPAC には収録されていない。

#### 4-34. 2009年

##### (2009) 1

NCID	BB2520026X
書名	徐霞客遊記
編著者	徐弘祖著
出版事項	揚州：廣陵書社、2009.1
形態	8冊、線装本・帙入、本文 578 丁・1156P、29cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	9787806943946
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Z:1～8
所蔵 ID	217850098～105
解説	<p>線装本だが、古版本のリプリントではなく、新たに活字を組んだもの。遊記全文と序跋を収録。「出版説明」によれば、乾隆本を底本として、季氏抄本等を参考に校訂したとあるが、文言や句読を見ると、明らかに上海新整理本をそのまま使用したように見える。線装帙入と体裁は立派だが、内容は繁体字と簡体字が混在するなど、かなり杜撰なものといえる。</p> <p>本書は 2010 年刊の第二次印刷本だが、第一版が 2009 年 1 月なので、ここに置いた。</p>

##### (2009) 2

NCID	B01530088
書名	徐霞客遊記（故居点校蔵本）

編著者	徐弘祖著；呂錫生點校
出版事項	揚州：廣陵書社、2009.1
形態	2冊、精裝、本文 1119P、22cm
シリーズ等	—
言語	中国語
ISBN	9787806943809
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Z:1～2
所蔵 ID	209802418～9
解説	<p>徐霞客遊記本文と彼の手になる散文や詩を、点校を施して出版したものの1980年刊行の上海新整理本を底本とし、撰者による若干を加え、記号等を現代風にあらため、さらに徐霞客と遊記に関わる100枚あまりの写真を掲載している点を特徴と自任している（呂錫生「前言」）。タイトルに付されている「故居点校蔵本」というのは、徐霞客故居を訪れた参観客の多くが、徐霞客遊記に関わる景観や挿絵といったビジュアル資料が少ないことを指摘しており、徐霞客故居文保主任である張偉平がそうしたビジュアル資料の提供をおこなってくれたことにちなむようである（同前）。また附録として「重編《徐霞客年譜》」として、丁文江作成の年譜の改訂版を載せている。ただし、上海新整理本との異同の指摘もなく、どこをあらためたかについても不明である。縦書き繁体字。</p>

(2009) 3

NCID	BB01556048
書名	徐霞客遊記
編著者	徐霞客撰、朱恵栄整理
出版事項	北京：中華書局、2009.1
形態	1冊、精裝、本文 660p、22cm
シリーズ等	中華經典普及文庫
言語	中国語
ISBN	9787101063981
配架場所	教育国語
請求記号	292.2:Z
所蔵 ID	209802552
解説	<p>シリーズは、伝統中国の典籍について、その白文（原文）に句読点や固有名詞符号などを施し、読みやすい形で提供しようとしたもの。</p> <p>本書は、徐霞客遊記及び彼の手になる散文について、その原文全文を収録する。もちいた底本は、1985年刊行の朱恵栄校注本（「(1985) 4」）。もとは、詳細な注が施されていたがそれらを一切割愛し、原文のみとし、固有名詞符号を施す。</p>

(2009) 4

NCID	BB27462471
書名	中国古代遊記名篇選読
編著者	張志江編著
出版事項	北京：中国社会科学出版社、2009.2
形態	1冊、平装、本文 239p、24cm
シリーズ等	読名作品人生
言語	中国語
ISBN	9787508723853
配架場所	教育国語
請求記号	925:Ty
所蔵 ID	218850049
解説	<p>シリーズは、中国古代の伝記・書信などについて、原文をあげてわかりやすく解説したもの。</p> <p>本書は、遊記を取りあげている。句読を施した原文をあげ、注を施す。漢馬第伯「封禅儀記」から清李慈銘「遊西湖」まで 119 篇。「徐霞客遊記」からは、名山遊記から「遊雁宕山日記」「遊黄山日記」「遊黄山日記（後）」「遊太華山日記」「遊恒山日記」の五篇。西南遊日記からは選ばず、その意味では現在の研究成果を反映しているとは言いがたい。</p>

以上

(2022年9月30日提出)  
(2022年11月7日受理)